

ピ안의厨房見聞録

みなさん、こんにちは。2月に入ってもまだまだ寒いですが、手袋とマフラーを手離せない日が続きそうです。さて、新聞やニュースなどで、皆さまもご存知の通り、小麦の高騰によるパン原材料の値上げに伴い、やむなく1月21日より一部商品を価格改定させていただきました。改めてご理解くださいますようお願いいたします。

| 商品名 | 従来価格 | 新価格 |
|-----------|------|------|
| ハムオニオン | 130円 | 140円 |
| ハムコーン | 130円 | 140円 |
| ハムエッグ | 130円 | 140円 |
| ハムツナマヨネーズ | 130円 | 140円 |
| 焼そばパン | 140円 | 150円 |
| 幻のクリームパン | 110円 | 130円 |
| メロンパン | 130円 | 140円 |

尚、モーニングサービスは物価の値上げに負けず、従来通りの価格でご提供させていただきます。さらに新作パンにも今まで以上に力を入れて随時増やしていきますので、これからもご愛顧くださいますようよろしくお願いいたします。

ペーカリーチーフ 安本篤史

ピアンからのお知らせ

ホールスタッフ急募!

焼きたてパンと挽きたて珈琲に囲まれた楽しい職場と一緒に働いてみませんか?

ピアンでは明るく元気な方を大募集しています!

年齢不問、研修期間もありますので、未経験の方でもご安心下さい。

時給800円(研修期間中は750円)
月～金は7:30～10:00
土曜日は7:30～13:30
TEL:06-6568-3443
担当:安本まで
お気軽にお問合せ下さい

ドレッシング販売します!



300ml 500円

皆様にご好評のモーニングランチでセットになっているサラダ。サラダには欠かせないドレッシングですが、これがピアンオリジナルというのをご存知でしたか? このたび美味しいと好評のオリジナルドレッシングを、店頭で販売することになりました。プロの味をご家庭やお土産に是非どうぞ。

送迎サービスやっています!

レストランピアンでは、お客様への感謝をこめ、送迎サービスを行っています。予約されたお客様には、最寄の駅でお待ちいただければ、ピアン専用車でお迎えいたします。また、お帰りの際は、最寄の駅までお送りさせていただきます。皆さん、どうぞご利用ください。

お誕生日・結婚記念日・合コン・オフ会・同窓会...

少人数から30名様まで各種パーティー承ります。

ご予約・お問合せ

パン&レストランピアン 06-6568-3443

大阪府西成区長橋3-7-28 プランコート1F

営業時間

ランチタイム : 11:00～14:00

ディナータイム: 17:00～21:00(L.O)

パンショップ : 8:00～20:00



ちよび

第14号

発行日 2008年 2月1日
創刊日 2007年 1月1日
発行 株式会社ナイス
発行人 代表取締役 富田一幸
住所 大阪市西成区長橋3-6-33
電話 06-6563-1156
info@nice.ne.jp http://www.nice.ne.jp/



ニスのアート

ご近所さんで船の旅

(この記事はブログでも紹介しています、ナイスのブログもよろしく)

ナイスの徒然日記

検索

N=NICE VIEW《ナイスの視線》で、A=ART《芸術》&AMUSE《楽しませる》や、V=VENTURE《冒険する》&VOICE《声》を、I=ISSUE《発行物》でお届けします。

僕らのジャズ体験のきっかけは、60年代初頭、ラジオから流れるリー・モーガンの「サイドワインダー」や、A・ブレイキー&ジャズメッセンジャーズの「モーニン」。「危険な関係のブルース」、そしてハービー・ハンコックの「ウォーターメン・マン」等などのリクエスト曲からであった。とりわけ「ウォーターメン・マン」は、6



ニスの逸曲

その9 ハービー・ハンコック「ウォーターメン・マン」
アルバム「ヘッド・ハンターズ」から

3年に発表された名盤「トキーン・オフ」に収録され、このアルバムでハービーはブルーノートの超新星として高い評価を受けたと記憶している。10年後の73年、彼は興味深いアルバムを作った。レコードの中身だけでなく、アルバムのジャケットそのものがファンキーだった。先立つ2年前、R・ストロスが出したアルバム「ステッキ・フィンガーズ」(アンディー・ウオーホルによる、ジッパが開いて中身が見えるジャケット)の衝撃に似ていた。ストロスのモノクロームな印刷とは対照的に、「ヘッド・ハンターズ」は蛍光極彩色の表紙が神々しく、しかもハービーの頭だけが円形に角を生えたマシーンに化け、異様なイラストになっていた。そのアルバムに旧作「ウォーターメン・マン」が挿入されていた。

この曲は自作を換骨奪胎し、大胆な音楽的表現とジャズを越境する意思で満ちていた。この傾奇な電子ピアノを駆使し、冒頭からトロピカルで、しかも密林の原色豊かなイメージの作品になった。フュージョンなどという言葉が流行する先駆けをなし、純粋なジャズファンからは非難される。ちょうど生ギターをエレキギターに変え、純粋フュージョンからフュージョン化されたディランのように。

そういえば「サイドワインダー」「モーニン」「危険な関係のブルース」「ウォーターメン・マン」などは、すべてロック・テイストを持つものばかり。ロック好きな僕は、ジャズにはのめり込めなかったが、しかしロック的ジャズを好きだったところになって思う。

手を取って、「ワシ、富田林にいてるから直に行く」?・・・てな話が山ほどある。あ、これ、大阪の人にしか通じないかも?ボクは、こんな涙と笑い混じりの「部落問題」をこの際緊急避難させようと思った。逃避の諷刺は覚悟した。天引きでもないのに、毎月集めてくれる同盟費こそ宝だ。そして、同盟費を値上げも値下げもしないで、同盟費の使い道を転換することで、「共済」と「銀行」を創ろうと奔走した。そうやって、部落問題を次の時代に伝えたいと思った。逆風の中の知恵だった。

部落問題は、少なくともボクが知っている35年は、無数の人々の交わりによって彩られた、進行形の社会問題

それからの一年のあゆみを「淡々」と言い表してくれた人がいた。「理論」に導かれた「マイ・ウェイ」でないなく、人と人が繋がり続ける「アナザー・ウェイ(きつと、道はある)」を、『なび』に誘われて、淡々と歩いて行こう。

「逆風の中でいつも淡々と事業に取り組んでおられるところがすごいですね。『なび』楽しく拝読しています。」という遠方からの年賀状を頂いた。お世辞を差し引いても、励ましになった。打ち明ければ、ボクは、部落解放運動が満身創痍となった時、守銭奴のようになり?同盟費というものに執着した。ボクもこの運動に35年参加しているから、それなりの経験を持っている。失礼を承知で言えば、落語や漫談にでもなるような、あるいは今でも思い出ししてしんみりしてしまうような、人との出会い、会話を走馬燈のように思い浮かべることが出来る。もう何年も前の住宅集会だった...狭小事件の全国集会の動員を募ったら、おじさんが

手を挙げて、「ワシ、富田林にいてるから直に行く」?・・・てな話が山ほどある。あ、これ、大阪の人にしか通じないかも?ボクは、こんな涙と笑い混じりの「部落問題」をこの際緊急避難させようと思った。逃避の諷刺は覚悟した。天引きでもないのに、毎月集めてくれる同盟費こそ宝だ。そして、同盟費を値上げも値下げもしないで、同盟費の使い道を転換することで、「共済」と「銀行」を創ろうと奔走した。そうやって、部落問題を次の時代に伝えたいと思った。逆風の中の知恵だった。

それからの一年のあゆみを「淡々」と言い表してくれた人がいた。「理論」に導かれた「マイ・ウェイ」でないなく、人と人が繋がり続ける「アナザー・ウェイ(きつと、道はある)」を、『なび』に誘われて、淡々と歩いて行こう。(株)ナイス代表取締役 富田一幸

ボクのいい湯かぎん

アナザー・ウェイの『なび』となって

